

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年4月9日

木曽地域振興局

提出区分	実績					
整理番号	3	課題区分	C			
実施機関	木曽地域振興局		担当課	所属	企画振興課	
事業名	木曽星の里づくり推進事業			電話	0264-25-2212	
				E-mail	kisoichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	美しい星空を活かした地域の取組をますます発展させ、地元住民と地域を訪れる方々などが癒しと感動を共有すること、それを通じて木曽地域の活性化が図られることを目指す。				
	現状と課題	木曽地域は、「光害」が少ないなど恵まれた星空の観測環境があり、また世界屈指の天体望遠鏡を有する東京大学木曽観測所が置かれている一方、これまで地域資源として星空を十分活かせていないため、木曽観測所と関係者等の連携強化を図るとともに、物的・人的基盤を整備していく必要がある。				
	内容 (変更後の内容)	木曽観測所と天体、星空に関わる様々な活動を行っている関係者及び行政による協議会を設立し、木曽の美しい星空を地域資源として活かすために、物的・人的基盤を整備する。				
	事業期間	平成29年5月16日		～	平成30年3月31日	
	成果目標	星空・天体に関わる地域資源を内外にPRし、知名度を上げるとともに、星空・天体に係る人材を育成する。【木曽観測所見学者数:250人(H28)→350人(H29)、星空・天体に係る人材育成0人(H28)→5人(H29)】				
事業費等	事業費	2,699,000 円				(単位:円)
	節区分	主な内容	当初計画額 a	最終計画額 b	実績額 c	差引 b-c
	19	協議会負担金	2,699,000	2,699,000	2,699,000	0
						0
						0
						0
						0
						0
計		2,699,000	2,699,000	2,699,000	0	
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京大学木曽観測所の環境整備(支障木の伐採、ドーム展示室の整備等)</li> <li>4D2Uシステムの導入及び人材育成</li> <li>地元の星空関連の取組との連携(星空観測会、講演会の実施)</li> <li>観光事業者向けモデルツアーの実施(2回)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>東京大学木曽観測所を会場とした見学・体験会及びモデルツアーの実施により、木曽の地域資源である星空と観測所を内外にPRできた。</li> <li>4D2Uシステムの操作を中心とした人材育成が図れた。</li> </ul>		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下	
今後の方向性	引き続き東京大学木曽観測所の環境整備を進めるとともに、イベント・講演会等の実施により木曽の星空を内外にPRしていく。					